

宮城社会福祉センターの催し

①地域福祉講座「家族に迷惑を掛けない人生の締めくくりー終活のススメ」

●日時 8月20日(木)午後1時半～3時 ●内容 終活に関する講話とセミナー ●対象 市内にお住まいの60歳以上の方20人(先着)

②おたがいさまの子育てサロンーママとキッズの音楽あそび

●日時 8月27日(木)午前10時～11時半 ●内容 音楽に合わせながら歌の合唱とリズム遊び ●対象 市内にお住まいの0～3歳の乳幼児と保護者10組(先着)

※いずれも申①8月6日②8月7日午前9時から電話またはフックス(申込時の必要事項を記入)で。直接施設も可 申・問 宮城社会福祉センター ☎392・6382、FAX 392・7736

四方よし企業大賞アイデアワークショップ

オンライン配信システムZOOMを使用し、インターネット上で開催します。

●日時 9月24日(木)午後1時半～5時 ●内容 「仙台四方よし企業大賞」受賞企業による取り組み事例の発表、グループワークなど ●対象 市内の中小

企業にお勤めの方100人(先着) 申8月6日午前9時からホームページ <https://enquete.cc/q/OUG8XMI0> 申し込みフォームまたはフックス(申込時の必要事項と企業名、参加者全員の氏名を記入)で仙台「四方よし」企業大賞アイデアワークショップ事務局 ☎714・8310、FAX 714・8313 問 経済企画課 ☎214・8275

里親制度説明会

●日時 8月14日(金)午後2時～3時半 ●会場 市役所本庁舎8階ホール ●内容 里親制度について知りたい方、里親登録を考えている方向けの説明会

●里親研修の受講を希望する方は、この説明会への参加(夫婦で登録の場合は2人とも)が必ずです 申フックスに申込時の必要事項を記入して。市ホームページからも申し込みます 申・問 子供家庭支援課 ☎214・8180、FAX 214・8610

「公共建築はみんなの家である」展

●日時 8月20日(木)～10月21日(水)午前9時～午後8時 ●会場 せんだいメディアテーク ●内容 建築家・伊東豊雄氏が設計した4つの公共建築の紹介等 問合せ だいたいメディアテーク ☎713・4483

給付金の詐欺や便乗した悪質商法にご注意ください

特別定額給付金や各種助成金に関する詐欺や悪質商法に関する相談が、全国の消費生活センター等に寄せられています。少しでも「おかしいな」と思ったら一人で解決しようとせず、すぐにご相談ください。

◆市職員が以下を行うことは絶対にありません

- 通帳やキャッシュカードを預かる
- ATM(現金自動預払機)の操作をお願いする
- 受給に当たり手数料の振り込みを求める
- メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求める

相談窓口

- ★新型コロナウイルス給付金関連消費者ホットライン ☎0120・213・188
- ★警察相談専用電話 ☎9110
- ★消費生活センター ☎268・7867

杜の都の彫刻めぐり

●日時 9月12日(出)午前10時～午後0時半 ●コース 青葉山公園内(徒歩) ●定員 15人(抽選) 申はがき、フックスまたはEメールに申込時の必要事項を記入して8月13日までに〒980-8671 百年の杜推進課 ☎214・8389、FAX 216・0637、Eメール ken010241@city.sendai.jp

ワンコインコンサート

●日時 9月24日(木)午前11時～午後2時 ●会場 宮城野区文化センター ●出演 佐瀬裕美(ピアノ) ●曲目 「愛の夢第3番」ほか ●入場料(自由席) 500円 申8月6日午前10時から電話またはEメールで宮

城野区文化センター ☎257・1213、Eメール miyabun-ticket@hn.sendai.jp

育樹会&フラフト工作

●日時 8月22日(出)午前9時～午後0時半(雨天時は8月23日(日)) ●会場 海岸公園センターハウス ●内容 市民植樹で植えた苗木の手入れ、貝殻等を使用したフォトフレーム作り ●定員 40人(先着) ●持ち物 軍手・飲み物 申8月8日午前9時から電話で海岸公園センターハウス ☎288・4021

文化財サポーター養成講座

●日時 初回は9月5日(出)午前10時～正午(全7回。2回目以降の日程はお問い合わせください)

い) ●会場 向田文化財整理収納室ほか ●対象 初めて受講する方10人(抽選) 申電話 またははがき、フックス、Eメール(申込時の必要事項を記入)で8月20日(必着)までに〒980-8671 文化財課 ☎214・8893、FAX 214・8399、Eメール kyoo19320@city.sendai.jp

夏のわくわく映画館「おばけだぞー」

●日時 8月23日(日)午前10時半～11時半 ●会場 せんだいメディアテーク ●上映映画 「おばけ長屋」「めがねうさぎ」 ●対象 幼児、小学校低学年の児童と保護者60人(先着) ●絵本の読み聞かせもあります 申8月6日午前9時から電話で生涯学習課 ☎214・8844

環境施設を見る会

ワケルくんバスに乗って、ごみ焼却工場などを見学する団体を募集します。

●日時 9月(金曜日(祝休日)、年末年始を除く)午前10時～午後3時 希望する日時 ●対象 15～20人の町内会、社会学級子ども会などの団体 ●見学施設など、詳しくはお問い合わせください 申見学希望日の6カ月前から電話で家庭ごみ減量課 ☎214・8229

大雨・土砂災害に備え「仙台防災ハザードマップ」をご確認ください

「仙台防災ハザードマップ」は、土砂災害の恐れのある区域や洪水想定区域などを地図に示した最新版のハザードマップを掲載しています。災害時に早めに避難できるように、お住まいの地域にどのような危険があるのか、平常時から把握しておきましょう。

また、大雨時に感染リスクを踏まえ、適切な避難行動を選択するための「避難行動判定フロー」や、あらかじめ自身の家族構成や生活環境に応じて作成する避難計画「マイ・タイムライン」、避難の際の非常持ち出し品チェックリストなど、災害への備えに役立つさまざまな情報が掲載しています。

「仙台防災ハザードマップ」は、市ホームページでご覧いただけるほか、市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所、市民センターなどで配布しています。

問 減災推進課 ☎214・3048

消毒用アルコールの取り扱いにご注意ください

新型コロナウイルス感染症の対策として、消毒用アルコールを使用する機会が増えています。消毒用アルコールは火気に近づけると引火しやすく、アルコールから発生する可燃性蒸気は空気より重く低い場所にたまりやすいという特徴があります。火災予防のため、以下に注意してご使用ください。

- 火気の近くで使用しない
- 容器に詰め替える場合には漏れ、あふれ、飛散に注意する
- 使用する容器に「消毒用アルコール」「火気厳禁」の表示をする
- 直射日光が当たる場所や高温となる場所での保管は避ける
- 容器を落下させたり衝撃を与えたりすることのないよう気をつける
- 密閉された室内での詰め替えや使用は避ける

問 危険物保安課 ☎234・1111

日常生活に「新しい生活様式」を取り入れましょう

新型コロナウイルス感染症の長期化に備え、「新しい生活様式」を日常生活に取り入れていくことが求められています。一人一人が実践し、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎましょう。

新しい生活様式の実践例

一人一人の基本的感染対策

- ☑ 人との間隔は、できるだけ2メートル(最低1メートル)空ける
- ☑ 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
- ☑ 外出時において、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用する
- ☑ 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- ☑ 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)
- ☑ 感染が流行している地域からの移動、流行している地域への移動は控える
- ☑ 帰省や旅行は控えめに。出張はやむを得ない場合にのみ行う

日常生活での基本的生活様式

- ☑ 小まめに手洗い・手指の消毒をする
- ☑ 咳エチケットを徹底する
- ☑ 小まめに換気する
- ☑ 身体的距離を確保する
- ☑ 3密(密集、密接、密閉)を回避する
- ☑ 毎朝体温測定を行い、健康チェックをする。発熱または風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養する

熱中症にご注意ください

熱中症は、体の中の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かなくなったりすることで起きます。症状が進むと命にかかわる可能性があります。マスクを着けると、皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気付かないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなります。暑さを避け、水分を取るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

☆熱中症予防のポイント

- ①適宜マスクを外す
 - 屋外で人と十分な距離(2メートル以上)が確保できる場合にはマスクを外す
 - マスク着用時は激しい運動は避け、周囲の人との距離をとった上で、マスクを外して休憩をとる
- ②暑さを避ける
 - 涼しい服装を心掛け、少しでも体調に異変を感じたら屋内や日陰に移動する
- ③小まめな水分補給
 - 喉が渇いていなくても水分を小まめに取る。塩分補給も忘れずに
- ④エアコン使用中も換気を忘れずに
 - 冷房時も窓やドアなどを開けて、換気をする
- ⑤日ごろの体調管理と暑さに備えた体づくり
 - 日ごろからの体温測定と健康チェック
 - 体調が悪いときは無理せず、自宅で静養

問 【新しい生活様式について】 危機管理課 ☎214・8519 【熱中症予防について】 健康政策課 ☎214・3894